

NEWS RELEASE

CDP サプライヤー・エンゲージメント評価で最高評価を獲得
気候変動に対するサプライヤーとの協働を評価され4年連続、通算7回目の選定



三菱電機株式会社は、国際的な非政府団体 CDP^{※1}（本部：英国）が実施する 2023 年の「サプライヤー・エンゲージメント評価」において、最高評価の「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選定されました。最高評価の獲得は 2020 年から 4 年連続、通算 7 回目です。

「サプライヤー・エンゲージメント評価」は、企業がサプライチェーン全体における気候変動課題に対してどのように効果的にサプライヤーと協働しているかを評価するもので、最高評価を獲得した企業が「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選定されます。

なお、当社は、2023 年の「気候変動」「水セキュリティ」の 2 分野においても、最高評価の「A リスト企業」に選定されています^{※2}。

当社グループは、サステナビリティの実現を経営の根幹に位置づけ、2050 年を見据えた「環境ビジョン 2050^{※3}」のもと、2030 年度までに工場・オフィスからの温室効果ガス排出量実質ゼロ、2050 年度までにバリューチェーン全体での温室効果ガス排出量実質ゼロとすることを目指しています。

今後も当社は、バリューチェーン全体の環境負荷低減、製品・システムの省エネ化や先進的な社会インフラの構築を通じて、脱炭素化をはじめとする持続可能な地球環境の実現に貢献してまいります。

CDP について

企業や都市の環境への取り組みを調査・評価・開示する国際 NGO（非政府団体）です。全世界で 740 以上の機関投資家（運用資産総額 136 兆米ドル）からの支持を受け、「気候変動」「水セキュリティ」「森林」に関する質問票を送付してその回答を収集し、最高評価の「A」から「D-」までの 8 段階で評価します。2023 年は全世界で 24,000 を超える組織が回答しました。

「サプライヤー・エンゲージメント評価」は、同質問票のガバナンス・目標・スコープ 3 温室効果ガス排出量・バリューチェーンエンゲージメントの 4 項目について、サプライヤーとの協働状況を評価するものです。

お問い合わせ先

< 報道関係からのお問い合わせ先 >

三菱電機株式会社 広報部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号

TEL 03-3218-2332 FAX 03-3218-2431

※1 <https://japan.cdp.net/>

※2 2024 年 2 月 7 日広報発表 <https://www.MitsubishiElectric.co.jp/news/2024/0207-b.html>

※3 三菱電機グループ環境ビジョン 2050

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/corporate/sustainability/environment/vision2050/index.html>